

## 知られざる長屋門

数年前さいたま市の各地に点在する長屋門をスケッチし、その個展を開きました。

見て頂いた方から、メッセージを頂きました。そこには、何人かの方が、「身近なところにこんな素敵な風景と立派な長屋門があるとは知りませんでした」と書かれていました。



浦和・和真ギャラリー



大門宿本陣表門・スケッチと正面

私自身も長いあいだこの地に暮らしていたにもかかわらずまったく知りませんでした。

市内にある神社仏閣をスケッチするようになってから長屋門があちこちにあることを知ったくらいです。

一般の方が住宅や建築に興味をもつ人は少ないでしょうから、当然です。たまたまさいたま市に農家型長屋門が多くあったことで建築を専門にしている関係から長屋門を調べてみたいと考えた分けです。

各地方には大名や名主の長屋門が文化財に指定されて残っているようですが、当市のように数多く残っている地域は、私が知る限りでは、全国の中でも関東地域には多く残っていて、茨城県や栃木県にあります。また宮城県栗原市には600軒近くもあるとネットに掲載されています。

これらの地域には数多く残されていますが、建物として主屋の古民家は生活空間として注目されていますが、長屋門は屋敷の内における付属施設であることから歴史的遺産としてや建築学的にあまり注目が注がれていないのです。

そのため古民家と同様に残念ながら消滅してゆくことは避けられません。そんな思いから長屋門の調査を始めました。



A 家長屋門のスケッチと正面